

小学部 1・2年生 音楽 年間計画

【1段階】(指導要領 P148～)

指導内容		単元名 (仮)
A 表現	<p>ア 音楽遊びの活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。教科別の指導 生活単元学習 日常生活の指導</p> <p>(ア) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすること。</p>	<p>○うたって なかよくなるう ・ちゅうりっぷ ・ちょうちょう ・ぞうさん ・こぶたぬきつねこ ・こいのぼり</p>
	<p>(イ) 表現する音や音楽に気付くこと。</p>	<p>○リズムによって あそぼう ・ぶんぶんぶん ・うみ ・さんぼ(鑑) ・おおなみ こなみ(鑑)</p>
	<p>(ウ) 思いに合った表現をするために必要な次の㊸から㊹までの技能を身に付けること。</p> <p>㊸ 音や音楽を感じて体を動かす技能 ㊹ 音や音楽を感じて楽器の音を出す技能 ㊺ 音や音楽を感じて声を出す技能</p>	<p>○いろいろなおとを たのしもう ・おとを さがして あそぼう ・さがしてみよう ならしてみよう (ツリーチャイム、鈴、カスタネット、タンブリン等)</p>
B 鑑賞	<p>ア 音楽遊びの活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。教科別の指導</p> <p>(ア) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとする事。</p>	<p>○ドレミと なかよくなるう ・たのしくふこう (鍵盤ハーモニカ、キーボード) ・みつばちハニーのぼうけん(鑑)</p>
	<p>(イ) 聴こえてくる音や音楽に気付くこと</p>	<p>○日本のうた ・たなばた ・お正月 ・ひなまつり</p> <p>※国歌「君が代」は、時期に応じて適切に指導する。</p>
共通事項	<p>(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p>	
	<p>ア 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じとったこととの関わりについて考えること。</p>	<p>(指導要領 P171～) 歌唱 ※学習のねらいなどに即して移動唱法を用いて指導することで、音と音との関係を捉えるという相対的な音程</p>

イ 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わらせて、その意味に触れること。

感覚が身に付くようにする。

器楽

(取り扱う楽器)

簡単に操作できる楽器(ツリーチャイム、カバサ、鈴等を振ったり、揺らしたり、こすったりして音を出すこと)、木琴、鉄琴、和楽器、諸外国に伝わる様々な楽器

音楽づくり

多様な音:既製の楽器、自分の体を叩いたり、音や床や壁を踏みしめたりして出る音など

※つくった音楽については、指導のねらいに即し、必要に応じて記録できるようにすること(絵、図など)

※拍のないリズム、我が国の音楽に使われている音階や調性にとらわれない音階などを見童の実態に応じて取り上げる。

※必要に応じてコンピュータや教育機器を効果的に活用する。

例:演奏をICレコーダーに録音し、曲や演奏の楽しさに気付くようにすること

※学校内における音楽活動とのつながりを意識できるような機会を作り、生活や社会の中の音や音楽と主体的に関わっていくこと